２歳頃までの予防接種スケジュール案

（この通りにする必要はありません。かかりつけの医院さんのやり方で進めていきましょう）

2か月
ヒブ①＋肺炎球菌①
＋B型肝炎①＋四種混合①＋ロタ①

27日以上空けて

3か月
ヒブ②＋肺炎球菌②
＋B型肝炎②＋四種混合②＋ロタ②

27日以上空けて

4か月
ヒブ③＋肺炎球菌③＋四種混合③（＋ロタ③）
ロタテックの場合

生後5か月以上で

5か月以上
8か月未満で
BCG

B型肝炎①から20週以上空けて、
かつ1歳未満で

7～11か月頃
B型肝炎③

翌日以降、
かつ1歳以上で
かつヒブの③から7か月以上空けて
かつ肺炎球菌③から60日以上空けて

1歳以上
ヒブ追加、肺炎球菌追加、
麻疹・風疹ワクチン①、
水痘①、ムンプス①
（ここは2回に分ける方もあります）

四種混合③から
1年～1年半空けて
（最短6か月以上）

1歳5～6か月頃
四種混合追加

水痘①から6か月
～1年空けて、
かつ3歳未満で

1歳6か月～2歳頃
水痘②

ロタワクチンについて

2020年10月1日から定期接種です。接種可能な時期が決まっています。

BCGについて

堺市は2022年6月まで集団接種方式でしたが、2023年1月からかかりつけ医がBCGを接種する個別接種だけになっています。

四種混合について

四種混合ワクチンは製造が中止され、既に手に入りません。代わりの方法としては、①三種混合ワクチン＋不活化ポリオワクチンで接種する。②ヒブワクチンが未完了であれば四種混合ワクチンの不足分を五種混合ワクチンで接種する。③ヒブワクチンが完了していて、ヒブワクチンが5回以上になった場合の科学的知見は明らかになっていないことに同意すれば、四種混合ワクチンの不足分を五種混合ワクチンで接種できることになっています。

2020年10月1日からの、ワクチン間隔の制限緩和を含んでいます。

医療法人 医真会 あかざわ小児科
2026年4月版